

2023

編入学試験

学生募集要項



北海道科学大学
+Professional

アドミッションポリシー

工学部

FACULTY OF ENGINEERING

※記号(◎, ○, △)は重要度の順序を表しています。

機械工学科

①基本方針

機械工学科は、幅広い知識・技術を「ものづくり」を支える総合的分野として発展し、産業の基盤となっています。現在では、自然との調和、資源・エネルギーの有効利用、人間と機械の協調が重要な課題となり、新たな視点を踏まえて、人類の福祉や生活の利便性等にとって有益な「もの」を創造することが求められています。

②求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
社会問題の解決に必要な知識・技術を身に付けようとする意欲のある人	◎	○	△
産業の活性化を支える実践的エンジニアを志す人	○	◎	△
自らが学ぶ能動的学習を通して生涯学習の意欲を持っている人	△	◎	○
機械工学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

機械工学科では、機械工学の基本的知識のみならず、広い視野からの総合判断力や応用力、さらには自主的学習力、論理的思考力、表現力などを養成することを目標に掲げ、教育・研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

③学力の3要素と求める多面的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	集団面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	レポート	個人面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	集団面接	自己推薦書	集団討論		

④入学選抜方法における評価の比重

入学選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	△		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 機械工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力（国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民）を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

情報工学科

①基本方針

情報工学科は、情報を工学的手法によりさまざまな形で利用する総合的な学問分野です。情報の生成、情報の伝達、情報の収集、情報の蓄積、情報の処理などの分野があり、それぞれ大きな発展を遂げてきました。

情報工学科では、コンピュータのソフトウェアやコンピュータと人間とのコミュニケー

ションを基礎として、ロボティクスの高度化をめざす人工知能、インターネットを活用するためのネットワーク、サーバ、セキュリティの技術、社会や生活のあらゆるところにコンピュータの利便性をもたらす新しい情報技術についての教育研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

②求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
情報技術を利用して、安心・快適な社会の実現に向け意欲のある人	△	○	◎
産業の活性化を支える実践的エンジニアを志す人	○	◎	△
生涯にわたり、自らの専門能力を高め、広げることに関心を持っている人	○	◎	△
情報工学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

③学力の3要素と求める多面的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	集団面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	レポート	個人面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	集団面接	自己推薦書	集団討論		

④入学選抜方法における評価の比重

入学選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	△		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 情報工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力（国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民）を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

①基本方針

高度に発展した現代社会を支えているのが電気エネルギーと種々のエレクトロニクス応用機器であり、その学問領域は電気工学と電子工学です。電気工学は、社会を支える基盤工学として位置づけられ、安全で環境にやさしい電気エネルギーシステムを構築・運用するために必要な学問です。また、電子工学は現代人に

欠かせないエレクトロニクス機器や自動車・ロボットなどに応用され、人々の生活を豊かにするとともに安全を守るのに役立てられます。当学科では、このような背景を持つ電気電子工学についての教育・研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

②求める人材像と学力の3要素

	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
電気電子工学に興味があり、熱意と情熱を持って勉学に取り組める人	◎	△	○
電気電子工学関連の各種実務系資格の取得を目指す人	◎	○	△
人類が抱えるエネルギー・環境問題を解決したいと考える人	△	○	◎
電気電子工学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

④入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	△		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき
内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 電気電子工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力（国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民）を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

①基本方針

建築物は、人々が安全で快適に生活することができる空間を提供するとともに、その地域の文化、歴史、自然等を踏まえた高いデザイン性を有している必要があります。建築学科では、建築計画・意匠・環境・設備・構造・材料に関する建築物の総合的な知識を基盤として、建築・都市空間をデザインする能力を有する建築設計者、健康で

快適な空間を創造するための建築設計者・技術者、構造安全性と耐久性を創造するための建築設計者・技術者、ならびに、現代社会や地域の要請に応じた高品質の建築物を提供するための建築技術者を養成するための教育・研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

②求める人材像と学力の3要素

	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
社会的諸問題と建築や人間生活の関わりについて関心を持ち知的好奇心旺盛な人	△	○	◎
コミュニケーション能力やチームの一員としての自覚を有している人	△	○	◎
創意工夫に富む発想を有し、豊かな建築空間を創造したい人	○	◎	△
建築学を学ぶための基礎学力を有し、建築士を志す人	◎	○	△

④入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	△		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき
内容・水準

- 現代社会が抱える諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 建築学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力（国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民）を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

①基本方針

人類が安全・安心で快適に暮らしていくためには、自然環境を豊かに保ちながら、生活の基盤となる社会基盤施設を整備・維持していくことが求められています。都市環境学科では、自然環境及び社会基盤施設に対する基礎知識を学び、積雪寒冷地の社会条件、環境と構造物の共生、自然災害に対する防災・減災、既設構造物の

長寿命化、省資源・省エネルギー等、社会が直面する様々な条件を調整しながら人類が安全・安心で快適に暮らしていくための社会を形成する技術についての教育・研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

②求める人材像と学力の3要素

	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
安全・安心・快適な都市空間の実現に貢献しようとする意欲を持つ人	△	○	◎
社会基盤構造物に関わる実践的エンジニアを志す人	◎	△	○
生涯にわたり、自らの能力を高めようとする意欲のある人	△	○	◎
都市環境学を学ぶための基礎学力を有し高い勉学意欲のある人	◎	○	△

④入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	△		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき
内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 都市環境学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力（国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民）を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

保健医療学部

FACULTY OF HEALTH SCIENCES

※記号(◎, ○, △)は重要度の順序を表しています。

義肢装具学科

①基本方針

義肢装具学科では、「義肢装具士として必要な専門的知識と実践的技能を体得し、卒業直後から指導助言のもとに義肢装具の製作適合等ができる能力を有した人材、義肢装具学研究に関する思考力と創造性を有し、問題解決に向けて取り組むことができる人材、保健・医療・福祉制度のもとで、他の関係職種と連携・協働し、義肢装具

士としての役割を果たせる人材」の育成を通じ、地域社会の健康と活性化に貢献します。

そのために、以下のような資質・能力・意欲をもった学生を受け入れます。

②求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
義肢装具学に興味を持ち、保健・医療・福祉を通じて社会貢献する意欲を持つ人	△	○	◎
義肢装具士としての専門知識と技能を高め続けることができる人	◎	△	○
義肢装具学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	○	◎	△

③学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	集団面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	レポート	個人面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	集団面接	自己推薦書	集団討論		

④入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	○		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、自然、社会、文化に関する偏りの無い基礎知識を習得していること。
- 義肢装具学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力（国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民）を有すること。
- 専門職として自分を磨き続ける必要性を理解し、高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ経験をしていること。
- 保健・医療・福祉は人との交流のなかで行われるので、聞く、話す、読む、書く能力（コミュニケーション能力）を身につけていること。
- 人の健康を守る専門職を目指す者として、健康な生活を送るための生活習慣を身につけていること。

臨床工学科

①基本方針

臨床工学科では、「医療専門職である臨床工学技士及び医療技術者として必要な知識及び技術と態度を体得させ、卒業直後から指導助言のもとに独力で臨床工学技士として日常医療に対応できる能力を付与するとともに、臨床工学に関する思考力と創造性を有し、臨床工学の進歩に即応しつつ、将来的に高度な知識や技術

を有した臨床工学技士となる基礎を培う」ことを教育目標に掲げて臨床工学技士を育成し、地域医療の向上に貢献します。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

②求める人材像と学力の3要素

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
臨床工学に興味を持ち、医療を通じて社会貢献する意欲を持つ人	△	○	◎
臨床工学技士としての専門知識と技能を高め続けることができる人	◎	○	△
臨床工学を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	○	◎	△

③学力の3要素と求める多元的な評価

知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	集団面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	レポート	個人面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	集団面接	自己推薦書	集団討論		

④入学者選抜方法における評価の比重

入学者選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	○		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 臨床工学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力（国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民）を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、今までの知識や経験をもとに、自分の考えを的確に伝えるコミュニケーション能力を身につけていること。

未来デザイン学部

FACULTY OF FUTURE DESIGN

※記号(◎, ○, △)は重要度の順序を表しています。

メディアデザイン学科

①基本方針

近年、デジタルメディアを取り巻く技術が発展を続けており、その技術を用いた様々なコンテンツが制作され続けています。このような社会状況において、最新のデジタルメディア関連技術を身につけたIT技術者や、そのような技術を基盤としたコンテンツクリエイターが求められています。

メディアデザイン学科では、メディアの社会的な役割を理解し、デジタルコンテ

②求める人材像と学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
メディアデザインに興味を持ち、その知識・技能を用いて社会貢献する意欲を持つ人	◎	○	△
他者と関わる能力を持ち、クリエイティブな活動に取り組む意志のある人	△	◎	○
能動的に学ぶ力を身につけ、その能力を生産維持していける人	○	△	◎
専門分野を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

ントを制作するうえで必要な知識・技能を有する人材、課題を探究・発見する能力と、デジタルコンテンツに関する知識・技能を活かして協働で課題を解決する能力を有する人材、デザインとITのスキルを利用して、地域社会の課題解決や新しい価値を創造できる人材を育成します。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

③学力の3要素と求める多元的な評価						
知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	集団面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	レポート	個人面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	集団面接	自己推薦書	集団討論		

④入学選抜方法における評価の比重

入学選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	△		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき内容・水準

- 社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- 今までの知識や経験をもとに、自分の考えを的確に表現できる文章力や、コミュニケーション能力を身につけていること。

人間社会学科

①基本方針

グローバル化や少子高齢化、デジタル化が進展し、世の中のシステムや価値観が多様化、複雑化する社会情勢の中で、変化に柔軟に対応し、自律した職業人として活躍できる人材への社会的ニーズがあらゆる業種において高まっています。また、仕事のみならず地域社会への貢献、健康で自分らしい生き方の実現を通し、これからの社会の新しい豊かさの創造に寄与する人材の育成もますます希求されています。

②求める人材像と学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
わが国及び北海道の新しい市民社会の創造に向けて積極的に活動する意欲を持つ人	△	○	◎
人間関係に強い関心を持ち、地域の人々との関わりの中で社会性を高める意欲を持つ人	△	○	◎
各専攻の専門分野を学ぶための基礎学力を有し、高い勉学意欲のある人	◎	○	△

人間社会学科では、このような時代の要請に応え、経済の基盤となる経営学、地域社会の発展の基盤となる社会学、人間関係の基盤となる心理学の3つの専攻領域を設け、わが国及び北海道の経済産業や地域社会の活性化を担う次世代の人材を育成します。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

③学力の3要素と求める多元的な評価						
知識・技能	学力試験	調査書	発表	推薦書	集団面接	口頭試問
思考力・判断力・表現力	学力試験	調査書	発表	レポート	個人面接	
主体性・多様性・協働性	推薦書	集団面接	自己推薦書	集団討論		

④入学選抜方法における評価の比重

入学選抜方法	学力試験	調査書	発表	レポート	推薦書	集団面接	個人面接	自己推薦書	集団討論	口頭試問
新ガリレオ選抜	△		○	◎		○	△	△	◎	
学校推薦型選抜（系列校）		○		○	○	◎				△
学校推薦型選抜（指定校）		○			○	◎		○		△
学校推薦型選抜（公募）	△	△			○	◎		○		
自己推薦型選抜	△	○					○	◎		
一般選抜	◎									
一般選抜（共通テスト利用選抜）	◎									
外国人留学生選抜	○						◎			

⑤入学前に習得すべき内容・水準

- 個人及び個人を取り巻く社会を理解し、その諸問題を解決するための幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- 高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- それぞれの専攻（経営学、社会学、心理学）において必要な基礎学力を有していること。

[目次]

2023年度 募集学部・学科・募集人員と入学試験日程	6
前期入試・後期入試	7
社会人入試・学士入試	9
編入学生入学金及び授業料・その他の経費	11
入学金免除について	12
教職課程の履修希望について	12
単位認定基準について	13
出願時の留意事項	13
個人情報の取り扱いについて	13
心身に障がいなどを有する入学志願者の事前相談	13
事前審査申込書の記入要領	14
志願票等の記入要領	15

2023年度 募集学部・学科・募集人員

募集学部・学科 ・募集人員	3年次編入又は2年次編入		募集人員
	工学部	機械工学科	
		電気電子工学科	
		建築学科	
		都市環境学科	
	保健医療学部	義肢装具学科	各学科 若干名
		臨床工学科	
	未来デザイン学部	メディアデザイン学科	
		人間社会学科	

入学試験日程

	前期入試	後期入試・社会人入試・学士入試
事前審査受付期間	2022年 5月 6日(金)～ 5月13日(金)必着	2022年 9月 7日(水) ～ 9月14日(水)必着
審査結果通知日	2022年 6月 8日(水)	2022年10月 7日(金)
出願期間	2022年 6月 9日(木)～ 6月20日(月)必着 ※事前審査を受けた者のみ出願可能	2022年11月 1日(火)～11月 8日(火)必着 ※事前審査を受けた者のみ出願可能
試験日	2022年 7月 7日(木)	2022年11月19日(土)
合格発表	2022年 8月 3日(水)	2022年12月 2日(金)
入学手続期間	書類提出 2022年 8月 4日(木)～10月14日(金)必着	書類提出 2022年12月 3日(土)～12月16日(金)必着
	入学金納入 2022年 8月 4日(木)～10月14日(金)	入学金納入 2022年12月 3日(土)～12月16日(金)
	授業料納入 2022年 8月 4日(木)～2023年 2月16日(木)	授業料納入 2022年12月 3日(土)～2023年 2月16日(木)

※前期で募集人員を満たした場合、後期・社会人・学士入試を実施しないことがあります。

前期入試・後期入試

募集人員

	3年次編入又は2年次編入	募集人員
工学部	機械工学科 電気電子工学科 建築学科 都市環境学科	各学科 若干名
保健医療学部	義肢装具学科 臨床工学科	
未来デザイン学部	メディアデザイン学科 人間社会学科	

出願資格

■事前審査を受けた者で、次のいずれかに該当する者

- ① 本学以外の4年制大学において2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び2023年3月までに修得見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- ③ 高等専門学校を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- ④ 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣が定める基準（修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上）を満たす課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者

事前審査

事前審査について	出願受付の前に事前審査を行いますので、出願を希望する者は、必ずこの審査を受けてください。なお、事前審査は単位認定見込数によって編入の可否を審査するもので、編入学試験の可否を決定するものではありません。 ※事前審査を受けた後は志望学科の変更はできませんので、十分注意してください。
受付期間	前期 2022年 5月 6日(金)～ 5月13日(金)必着 後期 2022年 9月 7日(水)～ 9月14日(水)必着 ※前期で募集人員を満たした場合、後期を実施しないことがあります。
提出書類	①事前審査申込書 （本学所定様式） ※本学HP（受験生サイト）から様式をダウンロードしてください。 ②成績証明書 （単位数が明記されているもの） ^(注1) ③履修証明書 （現在履修中の科目について、履修状況が明示されているもの） ^(注1) ※成績証明書に修得見込みの表記がある場合は不要 ④卒業（見込）証明書又は在学証明書もしくは在籍証明書 ^(注1) ⑤出身校・学科等のシラバス （講義内容、単位数及び授業時間が明確に記載されているもの） の本紙又は写し （注1）出身学校長が作成し、厳封したもの。
審査料	無料
提出方法	提出書類を市販の角2封筒に封入し「編入学試験事前審査用」宛名ラベルを貼りつけ、簡易書留で郵送してください。※宛名ラベルは本学HP（受験生サイト）からダウンロードしてください。（入試課窓口での受付も行います。本学休業日を除く平日の月～金曜日9：00～17：00）
審査結果通知	前期 2022年 6月 8日(水) 後期 2022年10月 7日(金) ※審査結果通知書と出願書類を本人宛に郵送します。

出願手続

出願学科・年次	事前審査の審査結果通知書に記載された学部・学科、年次に出願してください。
出願期間	前期 2022年 6月 9日(木)～ 6月20日(月)必着 後期 2022年11月 1日(火)～11月 8日(火)必着 ※事前審査を受けた者のみ出願可能です。
出願書類	①志願票・受験票 （本学所定用紙） ②志望動機書 （本学所定用紙） 《外国人留学生のみ》 ③住民票の写し又はパスポートの写し ※出願書類は、事前審査結果通知書とともに郵送します。
入学検定料	30,000円 ※本学所定の振込依頼書を使用し、金融機関の窓口から出願前に納入してください。 ※一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。
出願方法	出願書類を「入学試験出願用」封筒に一括封入し、速達簡易書留で郵送してください。（入試課窓口での受付も行います。本学休業日を除く平日の月～金曜日9：00～17：00）

選考試験

選考方法	書類審査及び口頭試問により判定します。
試験日時	前期 2022年 7月 7日(木) [集合] 9：30 [面接] 10：00～ 後期 2022年11月19日(土) [集合] 14：00 [面接] 14：30～ ※試験当日は、集合時間までに本学入試課へお越しください。

試験場

北海道科学大学（札幌市手稲区前田7条15丁目4-1）

合格発表

前期 2022年 8月 3日(水) 10：00
後期 2022年12月 2日(金) 10：00
※選考結果通知書を本人宛に郵送します（合格発表日当日に本学より簡易書留で発送）。
※合格発表日の10：00に本学HPで合格者の受験番号が確認できます。

入学手続期間

下記期間内に「入学手続書類」を提出し、「入学金」・「授業料・その他の経費」を金融機関の窓口から納入してください。

前期	手続書類※	入学金	授業料・その他の経費
	2022年 8月 4日(木)～10月14日(金) ※書類は必着		2022年 8月 4日(木)～2023年 2月16日(木)
後期	手続書類※	入学金	授業料・その他の経費
	2022年12月 3日(土)～12月16日(金) ※書類は必着		2022年12月 3日(土)～2023年 2月16日(木)

※詳細は、選考結果通知書に同封する「入学手続要領」を確認してください。
※一旦納入された入学金は返還できません。
※入学金の免除については12ページをご覧ください。

入学辞退

入学手続完了後、入学を辞退する場合は、速やかに本学入試課へ連絡し、所定の手続きを行ってください。「入学金を除く授業料・その他の経費」の返還に係る連絡期限は、2023年4月3日(月)17：00（厳守）となります。

社会人入試・学士入試

募集人員

	3年次編入又は2年次編入	募集人員
工学部	機械工学科 電気電子工学科 建築学科 都市環境学科	各学科 若干名
保健医療学部	義肢装具学科 臨床工学科	
未来デザイン学部	メディアデザイン学科 人間社会学科	

出願資格

社会人

- 事前審査を受けた者で、かつ出願時において企業等に1年以上在職した者及び在職中の者で、次のいずれかに該当する者
- ①4年制大学を卒業した者及び本学以外の4年制大学において2年以上在学し、62単位以上を修得して退学した者
- ②短期大学を卒業した者
- ③高等専門学校を卒業した者
- ④専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣が定める基準（修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上）を満たす課程を修了した者

学 士

- 事前審査を受けた者で、4年制大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者

事前審査

事前審査について	出願受付の前に事前審査を行いますので、出願を希望する者は、必ずこの審査を受けてください。なお、事前審査は単位認定見込数によって編入の可否を審査するもので、編入学試験の可否を決定するものではありません。 ※事前審査を受けた後は志望学科の変更はできませんので、十分注意してください。
受付期間	2022年 9月 7日(水)～ 9月14日(水)必着 ※前期で募集人員を満たした場合、実施しないことがあります。
提出書類	①事前審査申込書 （本学所定様式） ※本学HP（受験生サイト）から様式をダウンロードしてください。 ②成績証明書 （単位数が明記されているもの） ^(注1) ③履修証明書 （現在履修中の科目について、履修状況が明示されているもの） ^(注1) ※成績証明書に修得見込みの表記がある場合は不要 ④卒業（見込）証明書又は入学証明書もしくは在籍証明書 ^(注1) ⑤出身校・学科等のシラバス （講義内容、単位数及び授業時間が明確に記載されているもの）の 本紙又は写し （注1）出身学校長が作成し、厳封したもの。
審査料	無料
提出方法	提出書類を市販の角2封筒に封入し「編入学試験事前審査用」宛名ラベルを貼りつけ、簡易書留で郵送してください。※宛名ラベルは本学HP（受験生サイト）からダウンロードしてください。（入試課窓口での受付も行います。本学休業日を除く平日の月～金曜日9:00～17:00）
審査結果通知	2022年10月 7日(金) ※審査結果通知書と出願書類を本人宛に郵送します。

出願手続

出願学科・年次	事前審査の審査結果通知書に記載された学部・学科、年次に出願してください。
出願期間	2022年11月 1日(火)～11月 8日(火)必着 ※事前審査を受けた者のみ出願可能です。
出願書類	①志願票・受験票（本学所定用紙） ②志望動機書（本学所定用紙） 《外国人留学生のみ》 ③住民票の写し又はパスポートの写し ※出願書類は、事前審査結果通知書とともに郵送します。
入学検定料	30,000円 ※本学所定の振込依頼書を使用し、金融機関の窓口から出願前に納入してください。 ※一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。
出願方法	出願書類を「入学試験出願用」封筒に一括封入し、速達簡易書留で郵送してください。 (入試課窓口での受付も行います。本学休業日を除く平日の月～金曜日9:00～17:00)

選考試験

選考方法	書類審査及び口頭試問により判定します。
試験日時	2022年11月19日(土) 【集合】 14:00 【面接】 14:30～ ※試験当日は、集合時間までに本学入試課へお越しください。

試験場

北海道科学大学（札幌市手稲区前田7条15丁目4-1）

合格発表

2022年12月 2日(金) 10:00
※選考結果通知書を本人宛に郵送します（合格発表日当日に本学より簡易書留で発送）。
※合格発表日の10:00に本学HPで合格者の番号が確認できます。

入学手続期間

下記期間内に「入学手続書類」を提出し、「入学金」・「授業料・その他の経費」を金融機関の窓口から納入してください。

手続書類※	入学金	授業料・その他の経費
2022年12月 3日(土)～12月16日(金) ※書類は必着		2022年12月 3日(土)～2023年 2月16日(木)

※詳細は、選考結果通知書に同封する「入学手続要領」を確認してください。
※一旦納入された入学金は返還できません。
※入学金の免除については12ページをご覧ください。

入学辞退

入学手続完了後、入学を辞退する場合は、速やかに本学入試課へ連絡し、所定の手続きを行ってください。「入学金を除く授業料・その他の経費」の返還に係る連絡期限は、2023年4月3日(月)17:00（厳守）となります。

編入学生入学金及び授業料・その他の経費

2023年度入学生 入学金及び授業料・その他の経費

●初年度

(単位:円)

3年次編入 又は 2年次編入	工学部	保健医療学部	未来デザイン学部
	機械工学科 電気電子工学科 建築学科 都市環境学科	義肢装具学科 臨床工学科	メディアデザイン学科 人間社会学科
入 学 金 ^{※1}	200,000	200,000	200,000
授 業 料 ^{※2}	650,000	725,000	490,000
計	850,000	925,000	690,000
その他の 経費 ^{※3}	協 学 会 費	12,000	12,000
	学生医療互助会費	4,300	4,300
	親 交 会 費	6,000	6,000
	同 窓 会 費	40,000	40,000
	計	62,300	62,300
小計 (入学手続時)	912,300	987,300	752,300
授 業 料 ^{※2}	650,000	725,000	490,000
小計 (後期 [9月])	650,000	725,000	490,000
合計 (年額)	1,562,300	1,712,300	1,242,300

●次年度

(単位:円)

3年次編入 又は 2年次編入	工学部	保健医療学部	未来デザイン学部
	機械工学科 電気電子工学科 建築学科 都市環境学科	義肢装具学科 臨床工学科	メディアデザイン学科 人間社会学科
授 業 料 ^{※2}	650,000	725,000	490,000
その他の 経費	協 学 会 費	6,000	6,000
	学生医療互助会費	3,800	3,800
	親 交 会 費	6,000	6,000
	計	15,800	15,800
小計 (前期 [4月])	665,800	740,800	505,800
授 業 料 ^{※2}	650,000	725,000	490,000
小計 (後期 [9月])	650,000	725,000	490,000
合計 (年額)	1,315,800	1,465,800	995,800

・後期分の授業料等納入書は、入学後（6月下旬頃予定）に送付します。納入期限は9月30日となります。次年度以降の授業料等納入書（前・後期分）は毎年4月中旬頃に送付します。納入期限は前期分が4月30日、後期分が9月30日となります。

※1 入学金免除については、本書12ページを参照してください。

※2 授業料には、実習費が含まれています（なお、学外実習施設への交通費等は除く）。

※3 本学の卒業生など、要件により各経費のうち入会金など約46,500円が減額となる場合があります。
また、その他の経費は変更となる場合があります。

その他の経費について

協学会費	協学会は、「学生と教職員は運命協同体」の理念のもとに全学生・教職員で組織されています。その事業は多岐にわたり、主として学生生活の活性化のために、大学祭・体育祭などの活動やクラブ活動の支援を行っています。会費は、年額6,000円ですが、入学時には入会金6,000円を併納していただきます。
学生医療互助会費	学生医療互助会は、学生の互助救済・健康の保持増進を目的とする本学独自の制度です。学内外・時間を問わず、疾病や不慮の事故などで医療機関にかかった場合の自己負担医療費や見舞金の給付を行っています。 会費は年額3,800円（うち800円は、学生教育研究災害傷害保険料）ですが、入学時には入会金500円を併納していただきます。
親交会費	親交会は、大学と家庭との緊密な連携及び協調体制を保つ組織として設置され、学生の知識及び技能の向上と、有為な社会人としての人間育成を図るため、各種事業を行っています。会費は、年額6,000円です。
同窓会費	同窓会は、準会員である在学生の諸活動への支援、在学生と同窓会の正会員である卒業生とが交流する行事の実施、大学が発行する各種証明書の同窓生への無料発行、同窓生の親睦会事業への支援、全国各地で開催される同窓会の総会及び懇親会等の実施などを行っています。 在学中及び卒業後の同窓会事業を通じてのサービス提供のため、会費として40,000円を入学時に一括納入していただきます。
上記以外の経費	教育職員免許（教職科目）、各学科の資格取得のための特別な講義・実習等の受講には、上記以外の受講料等が必要になります。また入学時には、ノートパソコンの準備が必要になります。なお、前・後期の授業等に必要教科書及び文具・工具等は、入学後購入することになります。 ※ノートパソコンの詳細と教科書の概算金額は、入学手続者に文書等でご案内する予定です。

入学金免除について

下記のいずれかに該当する場合は、入学金が免除となります。

- (1) 志願者本人が北海道科学大学高等学校（旧北海道尚志学園高等学校、旧北海道工業高等学校）を卒業（卒業見込を含む）している。
- (2) 志願者本人が設置校^{※1}を卒業（卒業見込を含む）又は退学（高等学校を除く）している。
- (3) 志願者の父又は母が設置校^{※1}の卒業生である。
- (4)^{※2}志願者の入学時に兄弟姉妹が設置校^{※1}のいずれかに在籍している。
- (5)^{※2}志願者の兄弟姉妹が、同一年度に設置校^{※1}のいずれかに入学する（2人目以降免除）。

該当される方は、出願書類とともに出願期間内に「入学金免除申請書」の提出が必要となります。学校法人北海道科学大学ホームページ（<https://ed.hus.ac.jp/>）へアクセスのうえ、「設置校間入学者の入学金免除について」のバナーをクリックし、「入学金免除申請書」をダウンロードし、印刷してください。「入学金免除申請書」に必要事項を記入のうえ、出願書類に同封してください。ホームページからの印刷が難しい場合は、本学入試課（0120-248-059）までお問い合わせください。

なお、入学手続き時には志願者との続柄を証明できる書類（戸籍謄本）を提出する必要があります。

※1 設置校とは、北海道自動車学校を除く次の学校を指します。

北海道科学大学（旧北海道工業大学、旧北海道薬科大学）、北海道科学大学短期大学部（旧北海道自動車短期大学）、北海道科学大学高等学校（旧北海道尚志学園高等学校、旧北海道工業高等学校）、北海道総合電子専門学校（旧北海道電波専門学校）

※2 (4)(5)については入学式終了後、在籍確認を行い入学金を返還します。

教職課程の履修希望について

教職課程の「教科に関する専門的事項に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」は学科の工学基礎教育科目・専門教育科目と兼ねており、「認定課程」のある大学以外からの編入学の場合、教職課程を希望すると認定単位数が以下の表のとおり制限されます。教職課程の履修を希望される場合は入試課までお問い合わせください。

編入前大学等の種類	「教科に関する専門的事項に関する科目」、 「大学が独自に設定する科目」の認定可能単位数
認定課程のない短期大学	16単位まで
短期大学の専攻科	5単位まで
高等専門学校（第4、5学年に限る）	10単位まで
高等専門学校の専攻科	5単位まで

単位認定基準について

入学時において、1・2年次の授業科目については、出身校等における科目と単位数に換算可能な場合に限り認定します。また、3・4年次に開講される科目についても、教育上有益と認める場合は認定することがあります。

出願時の留意事項

- ①出願書類に不備がある場合は、受け付けできません。
- ②志望動機書は、本学所定用紙に入力または手書きで作成してください（A4判、横書き、1行40字詰、600～800字以内）。
- ③出願書類受理後は記載事項を変更できません。住所等に変更がある場合は、本学入試課へ連絡してください。
- ④提出された出願書類及び入学検定料は、返還できません。
- ⑤試験日の3日前までに受験票が届かない場合は、本学入試課（0120-248-059）へお問い合わせください。
- ⑥入学許可後であっても、出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑦2023年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した者が、所定の要件を満たすことができなかった場合は合格を取り消します。
- ⑧本学の入学に際し、日本に在住する身元保証人が必要となります。

個人情報の取り扱いについて

- 1 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道科学大学個人情報保護規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- 2 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学手続者に対する入学前教育、⑤入学者選抜方法等における調査・研究、⑥これらに付随する業務を行うために利用します。
- 3 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究を行うために利用します。
- 4 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部あるいは一部が提供されます。
- 5 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、合格者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。

心身に障がいなどを有する入学志願者の事前相談

心身に障がいなどを有する志願者は、出願開始の1ヶ月前までに必ず本学入試課に電話（0120-248-059、受付時間：本学休業日を除く平日の月～金曜日9：00～17：00）で相談してください。

そのうえで、相談書を本学HP（受験生サイト）よりダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送等の方法で提出してください。

本学が必要と判断した場合は志願者本人、出身校関係者等との面談を行います。

なお相談書及び事前面談の内容については、入学試験の可否には一切関係ありません。

〔必要事項〕

1. 志願者本人の氏名、性別、生年月日、住所、電話番号
2. 出身校名、卒業（見込）年月
3. 出願予定の試験区分
4. 志望学部・志望学科名
5. 障がいの種類・程度（医師の診断書又は障害者手帳の写しを添付してください）
6. 受験及び修学上希望する支援内容
7. これまでに受けてきた支援内容（主として授業関係）
8. その他参考となる事項

事前審査申込書の記入要領

記入上の注意

- 黒の油性ボールペンで、志願者本人が記入してください。
- 事前審査を受けた後は志望学科の変更はできませんので、十分注意してください。
- 事前審査は無料です。
- 事前審査申込書は、本学HP（受験生サイト）に掲載している宛名ラベルをご自身で印刷のうえ市販の角2封筒に貼りつけて簡易書留で郵送してください。

出願予定の試験区分に✓印をつけてください。

志願者本人に最も確実に連絡できる住所、電話番号を記入してください（アパートや下宿の場合、その名称・部屋番号も記入してください）。

志望学科に○印を記入してください。

2023 年度 北海道科学大学 編入学試験事前審査申込書

出願予定試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 社会人 <input type="checkbox"/> 学 士			
フリガナ	カ ガク	ヒロシ	性 別	生年月日(西暦)
氏 名	科 学	大	<input checked="" type="radio"/> 男・女	2002 年 4 月 10 日
本人住所	〒 065-0033 札幌市中央区北1条東2丁目3-4			
連 絡 先	自宅電話 (011) 234 - 5678		携帯電話 090 - 1234 - 5678	
出身校	北海道	北海道〇〇	大 学	卒業(見込)年
	短期大学(部)		23 年 03 月	
	高等専門学校		22 年 03 月	
	専 門 学 校			
	機械工学		学 部 ・ (科)	

志望学科に○印を記入してください。

志望学科		記入欄
工学部	機械工学科	<input checked="" type="radio"/>
	電気電子工学科	
	建築学科	
保健医療学部	都市環境学科	
	義肢装具学科	
	臨床工学科	
未来デザイン学部	メディアデザイン学科	
	人間社会学科	

※事前審査を受けた後は志望学科の変更はできませんので、十分注意してください。

いずれかに○印を記入してください。

教職課程の履修を希望	<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない
------------	-------------------------------------	---------------------------

注) 教職課程の「教科に関する専門的事項に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」は学科の工学基礎教育科目・専門教育科目と兼ねており、「認定課程」のある大学以外からの編入学の場合、教職課程を希望すると認定単位数が以下の表のとおり制限されます。

編入前大学等の種類	「教科に関する専門的事項に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」の認定可能単位数
認定課程のない短期大学	16 単位まで
短期大学の専攻科	5 単位まで
高等専門学校(第4、5学年に限る)	10 単位まで
高等専門学校の専攻科	5 単位まで

志願票等の記入要領

出願書類（志願票・志望動機書）は事前審査を受けた方に郵送します。

記入上の注意

- 黒の油性ボールペンで、志願者本人が記入してください。
- 出願書類受理後は記載事項を変更することができませんので、十分に確認してから出願してください。
- 履歴欄も必ず記入してください。

写真は、剥がれないよう
しっかり貼付してください
(写真裏面に、氏名を記入
してください)。

試験区分の枠内に✓印をつ
けてください。

事前審査の通知をもとに志
望学部、学科を記入してく
ださい。

志願者本人に、最も確実に
連絡できる住所、電話番号
を記入してください（ア
パートや下宿の場合、その
名称・部屋番号も記入して
ください）。

有職者の方は勤務先の住所
及び名称、電話番号を記入
してください。

入学金免除に関する確認欄
については、本書12ページ
「入学金免除について」を
参照のうえ、該当する場合
に○印を記入してくださ
い。

入学検定料を納入した銀行
等の出納印が3か所押され
ていることを確認してくだ
さい（出納印が押されて
いない場合は、出願を受
理できません）。

(表面)

④ 2023年度 北海道科学大学 編入学試験・専攻科入学試験

受験番号 ※記入不可

志願票

※該当箇所記入または、枠内に印をつけてください。

出願区分	<input checked="" type="checkbox"/> 編入学試験 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 社会人 <input type="checkbox"/> 学士	<input type="checkbox"/> 公衆衛生看護学専攻科 <input type="checkbox"/> 推薦 <input type="checkbox"/> 一般前期 <input type="checkbox"/> 一般後期	写 真 ●正面、胸部より上、 脱帽、無地の背景 ●出願3か月以内に撮 影したもの ●タテ4cm・ヨコ3cm (大きさ厳守)	
志望学部	工学部			
志望学科	機械工学科			
入学予定年次(編入のみ) ※事前審査の審査結果通 知書に記載された年次 を記入してください。	年次			
フリガナ	カ ガク	ヒロシ	性 別	生 年 月 日 (西暦)
氏 名	科 学	大	男・女	2002 年 4 月 10 日
出身校	北海道	北海道〇〇	卒業(見込)年	23 年 03 月
	国立 私立	工	学 部	22 年 03 月
	公立 その他	機械工学	科	
本人現住所 (選考結果通 知送付先)	〒065-0033 札幌市中央区北1条東2丁目3-4			取扱銀行出納印 1 入学検定料 ¥30,000
勤務先住所 ※有職者のみ記入	自宅電話 (011) 234 - 5678 携帯電話 (090) 1234 - 5678			
会社名等	電 話 () -			
入学金免除に関する確認欄 ※該当する場合○印をつけ、「入学金免除申請書」を同封してください。				

■裏面(履歴)もご記入ください。

入学検定料の振り込み及び出願についての注意

- 入学検定料の振り込みが完了するまで、④・⑤・⑥・⑦は切り離さないでください。
(銀行等の窓口へは、このままで提出してください)
- 振込手数料は依頼先銀行所定の手数料をご負担ください。
- 振り込み完了後、取扱銀行等の出納印が④、⑥に押されていることを確認してください。
(④に出納印が押されていない志願票は受理できませんので、十分に注意してください)
- 振込金兼手数料受取書(⑥)は、入学検定料の領収書となります。切り離して大切に保管してください。

⑤ 2023年度 北海道科学大学 編入学試験・専攻科入学試験

速達料金を含む切手を2枚
以内に貼付してください。

試験区分・期別の枠内に✓
印をつけてください。

志願者本人の住所(受験票
の送付先)及び氏名を記入
してください。

入学検定料の領収書とな
りますので、大切に保管し
てください。(本人保管)

手数料は記入しないでくだ
さい。

志願者本人の氏名、住所、
電話番号を正確に記入して
ください。

入試区分は下記アルファベッ
トを記入してください。
編入: H

⑥ 2023年度 北海道科学大学 編入学試験・専攻科入学試験

振込金兼手数料受取書 (本人保管)

依頼日 2022 年 6 月 24 日

手数料

金 額 3 千 0 0 0 円

振込先 北洋銀行手稲中央支店 番 4265355

受取人 学) 北海道科学大学収納口

依頼人(志願者) 科 学 大

⑦ 2023年度 北海道科学大学 編入学試験・専攻科入学試験

電信扱 振込依頼書

科目

依頼日 2022 年 6 月 24 日

振込先 北洋銀行手稲中央支店

金額 3 千 0 0 0 円

入金 普通預金 口座 4265355

受取人 学) 北海道科学大学収納口

依頼人(志願者) 科 学 大

住所 札幌市中央区北1条東2丁目3-4

TEL (011) 234 - 5678

(裏面)

◆試験日時

■編入学試験

前期	2022年7月7日(木)
	面接試験 10:00～
後期	2022年11月19日(土)
	面接試験 14:30～
社会人 学士	2022年11月19日(土)
	面接試験 14:30～

◆受験上の注意

1. この受験票を必ず持参してください。
試験室では受験票を机上に提示してください。
2. 試験当日は、試験開始30分前までに
入試課へお越しください。
3. 体調に十分留意し、不安がある場合は
入試課まで速やかに連絡してください。

差出人 北海道科学大学 入試課

■公衆衛生看護学専攻科

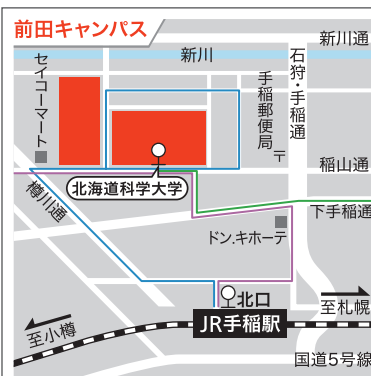
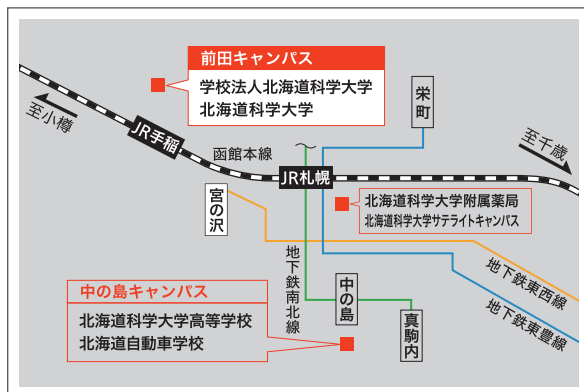
推薦	2022年9月11日(日)	
	筆記試験(小論文) 10:00～11:00	面接試験 11:30～
一般 前期	2022年9月11日(日)	
	筆記試験(小論文)	10:00～11:00
	筆記試験(専門科目)	11:30～12:30
一般 後期	2023年2月16日(木)	
	筆記試験(小論文)	10:00～11:00
	筆記試験(専門科目)	11:30～12:30
	面接試験	13:30～

〒008-8585 札幌市千代田区南7条10丁目4-1
TEL:0120-249-599 FAX:011-556-2392

履 歴

学 歴	(西暦)	2022 年 3 月	北海道〇〇〇高等学校	卒業
		2022 年 4 月	北海道〇〇短期大学	入学
		2023 年 3 月	北海道〇〇短期大学	卒業見込
		年 月		
取得資格		年 月		
		年 月		
		年 月		
		年 月		
職 歴		年 月 ～	年 月	
		年 月 ～	年 月	
		年 月 ～	年 月	
		年 月 ～	年 月	

※公衆衛生看護学専攻科の出願者は取得資格欄に看護師免許取得(見込)年月を記入してください。



JR手稲駅から

- ・バス 約9分(北口、JRバス)
 - JRバス 科学大学線【循環手48】
 - JRバス 明日風線【手85】
- ・タクシー 約5分
- ・徒歩 約25分

地下鉄宮の沢駅から

- ・バス 約25分(JRバス)
- JRバス 新発寒線【宮79】

札幌近郊からJRでのアクセス

近郊駅からJR手稲駅までの所要時間(快速)

- ・札幌駅～ 約10分
- ・小樽駅～ 約22分
- ・新千歳空港駅～ 約50分



北海道科学大学

〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
 入試課 ☎0120-248-059
 TEL:011-688-2381 FAX:011-688-2392
 HP:<https://www.hus.ac.jp/entrance/>

+Professional

ヒューマンティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。

すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

設 北海道科学大学
 北海道科学大学高等学校
 北海道自動車学校
 北海道科学大学附属薬局